

# 刻印工程が丸見え！ エンターテインメントな 純銅メダルマシン

「メダリーフ」のメカニズムは…

2

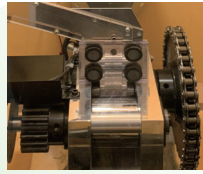


刻印台座で圧延されると…

曲面に図柄を彫り込んだ刻印台座をA・B・C3種類用意し、三角柱の三面に配置。純銅の円板が入ると台座が回転し選択された図柄を表面に圧延。

1

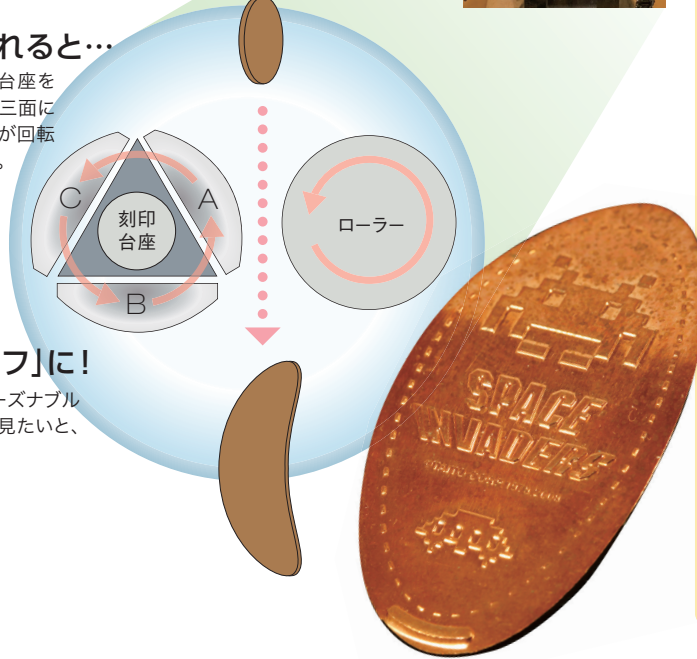
純銅の円板が…



3

たちまち「メダリーフ」に!

加工はあっという間。値段もリーズナブルだから、圧延される瞬間がまた見たいと、つい全種類購入される方も。



©Moomin Characters

● 設置された「メダリーフ」

埼玉県飯能市にあるテーマパーク「ムーミンバレーパーク」の設置例。他全国のテーマパーク、水族館、キャラクターショップなどに設置されている。

「手軽な値段なのに、お洒落、と修学旅行の子どもから観光に訪れた大人にも喜ばれています。昔から銅には超抗菌性があることが知られていますが、最近では新型コロナウィルスへの不活化効果も注目されていますね。その点もうまくアピールして、コロナ禍で苦しむ観光地などを、私たちのマシンで応援できたらと考えています」

お金を入れて、好みのデザインを選びボタンをスタート。小さな純銅の円板がコロコロと台座の間に滑り込むと、クルンと回り圧延され、たちまち繊細なデザインが刻印された倍以上の大きさに変身した「メダリーフ」が出来上がる。  
そんな製造の様子が丸見えのユニークなメダルマシン「メダリーフ」は、いま全国のテーマパークや観光地に設置され、人気を呼んでいる。このマシンの仕掛人が、株式会社タイトーのER営業部小紫撰雄部長とER企画課の安藤隆課長だ。  
「当社はエンターテインメントな会社ですから、楽しみながらメダルを購入することで、より印象に残る素敵な思い出を演出したい、と企画したんです。ところが、キャラクターの表情やお城の形

など、お客様の求めるデザインは想像よりも実に繊細。刻印台座への図柄の彫り込みは、レーザー加工でクリアできましたが、それを圧延でいかにきれいに刻印できるか。メダルの元になる素材選びにとっても苦労しました。黄銅は硬過ぎるし、アルミは伸び過ぎる。そんな中、純銅は程よい硬さと伸び具合でまさに最適なバランスだったんです。仕上がりをより美しくするために、素材の純銅の円板の製造元には、裏面にバリが出ない独自の工夫もしていただきました」  
その場で製造するので、品切れも、在庫の不安もない。デザインは3種類搭載でき、台座を変えればいつでも新しいデザインに変更が可能。テーマパークやキャラクターグッズのショップなどでは、シーズンごと、イベントごとで、どんどん新しいメダルを販売でき、プレミア感もあり、リピーターの数まで増えている、と評価は増すばかり。現在、全国200カ所、約330万台が稼働し、素材の純銅の円板は年間約100万枚にもなっている。  
「手軽な値段なのに、お洒落、と修学旅行の子どもから観光に訪れた大人にも喜ばれています。昔から銅には超抗菌性があることが知られていますが、最近では新型コロナウィルスへの不活化効果も注目されていますね。その点もうまくアピールして、コロナ禍で苦しむ観光地などを、私たちのマシンで応援できたらと考えています」

純銅の煌めきの中に  
浮かび上がる繊細なデザイン



株式会社タイトー  
ER【エンターテインメント・レンタル】  
営業部 部長  
小紫 撰雄氏



株式会社タイトー  
ER【エンターテインメント・レンタル】  
営業部 ER企画課 課長  
安藤 隆氏

第48回  
日本銅センター賞受賞